



海道進博士略歴・著作目録(海道進博士記念号)

(Citation)

国民経済雑誌, 154(5):139-152

(Issue Date)

1986-11

(Resource Type)

departmental bulletin paper

(Version)

Version of Record

(JaLCOI)

<https://doi.org/10.24546/00173617>

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/00173617>



海道 進博士略歴・著作目録

略 歴

- 大正12年1月16日 福井県福井市にて出生
- 昭和15年3月 福井市立福井商業学校卒業
- 昭和15年4月 和歌山高等商業学校入学
- 昭和17年9月 同校卒業（学年短縮による）
- 昭和17年10月 神戸商業大学入学
- 昭和22年9月 神戸経済大学（現神戸大学）卒業
- 昭和22年11月～昭和23年3月
神戸経済大学研究科在籍
- 昭和23年5月31日 兵庫県立労働研究所主事
- 昭和24年4月1日 神戸経済大学（現神戸大学）助手
- 昭和26年10月1日 神戸大学経営学部講師
- 昭和28年12月1日 神戸大学経営学部助教授
- 昭和37年3月27日 経営学博士の学位を授与される。学位論文「社会主義企業経済学の方法論的研究」
- 昭和39年4月1日 神戸大学経営学部教授
- 昭和44年6月1日～昭和46年5月31日
神戸大学評議員
- 昭和48年4月1日～昭和49年3月31日
神戸大学経営学部夜間学部主事
- 昭和55年4月1日～昭和57年3月31日
神戸大学経営学部長
神戸大学評議員
神戸大学大学院経営学研究科長
- 昭和58年9月 ベルリン経済大学より名誉経済学博士号を授与される
- 昭和61年3月 神戸大学を定年により退官
神戸大学名誉教授
- 昭和61年4月 奈良産業大学教授

—非常勤講師—

| | |
|-------------|------------------------|
| 高知大学文理学部 | 昭和32年度 |
| 富山大学経営短期大学部 | 昭和35, 36, 53年度 |
| 富山大学経済学部 | 昭和36年度 |
| 神戸商科大学 | 昭和40, 41, 42, 44, 54年度 |
| 長崎大学経済学部 | 昭和40, 41, 42年度 |
| 広島大学工学部 | 昭和45, 46, 47, 49, 51年度 |
| 東北大学経済学部 | 昭和45年度 |
| 関西学院大学商学部 | 昭和46年度 |
| 愛媛大学法文学部 | 昭和47, 49, 51, 53年度 |
| 神戸大学経済学部 | 昭和48年度 |
| 静岡大学人文学部 | 昭和49年度 |
| 和歌山大学経済学部 | 昭和50年度 |
| 龍谷大学経営学部 | 昭和51, 57年度 |
| 広島修道大学商学部 | 昭和57年度 |
| 奈良産業大学経済学部 | 昭和58, 59, 60年 |
| 大阪経済法科大学 | 昭和42年, 60年 |

—学界活動—

| | |
|------------|---------------|
| 日本経営学会理事長 | 社会主義経営学会理事長 |
| 日本労務学会常任理事 | 社会主義経済学会監事 |
| 社会政策学会監事 | 経済科学研究連絡委員会委員 |
| その他 | |

—外国出張—

昭和35年8月5日～昭和35年12月18日

ソビエト連邦, ポーランド, チェコスロバキア, ハンガリー, ブルガリア, ルーマニア, ユーゴスラビア, オーストリア, イタリア, スイス, 西ドイツ, フランス, オランダ, ベルギーへ出張

昭和43年1月25日～昭和43年12月5日

ソビエト連邦, ルーマニア, ブルガリア, ユーゴスラビア, ハンガリー, ポーランド, チェコスロバキア, イタリア, ドイツ連邦共和国, フランス, 連合王国, スウェーデンへ出張

昭和49年9月25日～昭和49年12月24日

ソビエト連邦, ドイツ民主共和国, ポーランド, チェコスロバキア, オーストリア,
スイス, ドイツ連邦共和国へ出張

昭和53年5月8日～昭和53年7月7日

ソビエト連邦, ドイツ民主共和国へ出張

昭和58年9月16日～昭和58年10月7日

デンマーク, ドイツ民主共和国へ出張

昭和59年2月20日～昭和59年4月15日

デンマーク, ドイツ民主共和国, ソビエト社会主義共和国連邦へ研修旅行

著 作 目 録

— 著 書 —

| | | |
|-------------------------------------|---------|-------|
| 社会主義企業経済学研究——ソ同盟の部門経済学の方法論争における社会主義 | | |
| 工業企業経済学の研究 | 東洋経済新報社 | 1958年 |
| 社会主義企業経済学 (経営学叢書14) | 森山書店 | 1961年 |
| 現代社会主義企業論 | 有斐閣 | 1966年 |
| 社会主義賃金の理論 | ミネルヴァ書房 | 1970年 |
| 経営労働論 第1巻, 方法論(上) | 千倉書房 | 1974年 |
| 社会主義企業計画論 | 中央経済社 | 1974年 |
| 経営労働論 第1巻, 方法論(上) 増補版 | 千倉書房 | 1976年 |
| 経営労働論 第2巻, 方法論(中) | 千倉書房 | 1977年 |
| 賃金論原理——資本主義と社会主義の賃金 | 同文館 | 1982年 |
| 社会主義経営学の発展 | 白桃書房 | 1983年 |
| 社会主義企業概論 上巻 | 千倉書房 | 1983年 |
| 経営労働論 第1巻, 第2増補版 | 千倉書房 | 1983年 |
| 経営労働論 第2巻, 増補版 | 千倉書房 | 1983年 |
| 社会主義企業概論 中巻 | 千倉書房 | 1984年 |
| 社会主義企業概論 下巻 | 千倉書房 | 1984年 |
| 経営学説論稿 | 千倉書房 | 1985年 |
| 社会主義企業概論 | 千倉書房 | 1985年 |

—共 著—

賃金法則論 浅野 敏共著 ミネルヴァ書房 1963年

—共 編 著—

現代経営会計講座 第2巻 経営労務編 今井俊一共編 東洋経済新報社 1956年

職務給の研究 浅野 敏共編 ミネルヴァ書房 1966年

アメリカ労務学説研究 三戸 公共編 未 来 社 1968年

ドイツ経営学説史 吉田和夫共編 ミネルヴァ書房 1968年

現代労務管理概論 島 弘共編 有 斐 閣 1973年

経営学のフロンティア 神戸大学経営学部80周年記念論文集編集委員会編
千 倉 書 房 1984年

社会主義企業の構造 笹川儀三郎・林 昭共編 ミネルヴァ書房 1985年

ドイツ経営学の展開 大橋昭一共編 千 倉 書 房 1986年

—訳 書・訳 文—

労働にたいする支払の統計 ア・イ・ペトロフ編 大橋隆憲・木原正雄監修訳
「統計学教程」 有 斐 閣 1957年

労働経済学 上・下巻 ア・エス・クドリャフツェフ編 内海義夫共
監訳 大 月 書 店 1959年

ドイツ民主共和国における労働経済学の発展とその課題 E. ザクセ
「経営労働における人間性回復」 日本労務学会編 中央 経 済 社 1973年

DDRにおける産業ロボット導入の社会的・経済的諸問題と経験 E. ザクセ
社会主義経営学会研究年報 第10号 1985年4月

—論 文—

戦時経済下の商業者——戦時下時計業者の現状に就いて

和歌山高商報国団芸芸班「南風」 1942年

タイ民族経済と華僑 六甲台論叢 第3号 1943年10月

紛争処理機関について(訳述) 兵庫県労働時報 第7号 1948年5月

鉄鋼産業における労働条件と労働力 兵庫県労働時報 第13号 1948年10月

鉄鋼産業における労働協約 兵庫県労働時報 第16号 1949年4月

ルンペン的賃金の生態 神戸大学新聞 1949年4月号

労働の若干考察——賃金労働制考察への一準拠として

| | | |
|---|-----------------|---------|
| | 工業経営 第3号 | 1950年 |
| 賃金範疇の若干問題 | 国民経済雑誌 第84巻 第1号 | 1951年7月 |
| 社会主義経済におけるノルマの一考察——特に原材料消費ノルマについて | | |
| 神戸大学神戸経済大学創立五十周年記念論文集編集委員編「神戸経済大学創立五十周年記念論文集」 | 神戸経済大学 | 1951年 |
| 賃金と価値法則 | 国民経済雑誌 第86巻 第3号 | 1952年9月 |
| 社会主義より共産主義への漸次的移行 | 経済評論 第2巻 第11号 | 1953年 |
| 中国の賃金 | 国民経済雑誌 第88巻 第3号 | 1953年9月 |
| 社会主義社会における賃金 | 森耕二郎編「生活水準」河出書房 | 1953年 |
| 社会主義賃金の特徴 | 工業経営 第4号 | 1953年 |
| ソ同盟における経営学の研究 | 経済評論 第3巻 第7号 | 1954年 |
| 社会主義企業経済学の認識対象 | 国民経済雑誌 第91巻 第1号 | 1955年1月 |
| ソヴィエト経営学の最近の動向 | P R 第6巻 第6号 | 1955年 |
| 社会主義企業経済学の対象 | P R 第6巻 第7号 | 1955年 |
| 社会主義企業経済学の学問的性格——ソ同盟の部門経済学の方法論争における | | |
| エメリヤーノフの見解の検討 | 研究年報 第1巻 | 1955年 |
| 社会主義の賃金形態 | 国民経済雑誌 第93巻 第2号 | 1956年2月 |
| 部門経済学の対象について | 経済評論 第5巻 第8号 | 1956年8月 |
| 賃金、労働条件と国民生活 野々村一雄他編「社会主義の理論と現状」 | | |
| 現代社会主義講座 第4巻 | 東洋経済新報社 | 1956年9月 |
| 労務管理論の課題と方法 今井俊一・海道 進編 | | |
| 現代経営会計講座 第2巻 経営労務編 | 東洋経済新報社 | 1956年 |
| ソ同盟における生産性向上 | 経理知識 第6巻 第5号 | 1957年1月 |
| 社会主義企業経済の研究におけるフロモフの意義 | | |
| | 国民経済雑誌 第95巻 第4号 | 1957年4月 |
| 社会主義企業経済学の体系と内包 日本経営学会編「経営学の体系および内包」 | | |
| | 経営学論集 第28巻 同文館 | 1957年5月 |
| 社会主義とオートメーション | P R 第8巻 第6号 | 1957年6月 |
| 社会主義経営学 | 経営セミナー 第2巻 第9号 | 1957年 |
| ソ同盟における部門経済学の方法論争と社会主義企業経済学 | | |
| | 国民経済雑誌 第97巻 第4号 | 1958年4月 |
| 戦後わが国における経営協議会——実態調査(1) | P R 第9巻 第4号 | 1958年4月 |
| ソビエトの賃金法則とその水準 | 経済評論 第7巻 第10号 | 1958年9月 |

社会主義農業企業経済学に対する否定的諸見解

国民経済雑誌 第99巻 第5号 1959年5月

社会主義企業経済学説史 経営経済研究所編「経営全書」

税務経理協会 1959年11月

社会主義農業企業組織学の対象——エス・コレスネフの見解の検討

国民経済雑誌 第100巻 第6号 1959年12月

社会主義農業企業組織学の一考察 古林喜樂・山下勝治編「経営理論と経営政策」

平井泰太郎記念論文集1 中央経済社 1959年12月

社会主義商業企業経済学の学問的成立をめぐる若干問題

研究年報 第5巻 1960年2月

社会主義工業企業の経営計画——技術・生産・財務計画について

国民経済雑誌 第103巻 第5号 1961年5月

20年後のソビエト経済

神戸大学新聞 1962年1月

社会主義賃金の本質

国民経済雑誌 第105巻 第2号 1962年2月

社会主義工業企業経済学の対象規定 古林喜樂・藻利重隆・醍醐作三編「経営・会計の理論」

佐々木吉郎博士還暦記念論文集 泉文堂 1962年12月

ソビエト経営経済学の展開 池内信行編「現代経営経済学の展望」

ミネルヴァ書房 1962年6月

社会主義賃金の運動形態

国民経済雑誌 第106巻 第6号 1962年12月

社会主義工業企業の組織 平井泰太郎編「近代経営形態」

新経営学全集 第2巻 青林書院 1962年

社会主義工業企業の生産計画(一)

国民経済雑誌 第107巻 第3号 1963年3月

社会主義工業企業の労働計画

研究年報 第9巻 1963年12月

社会主義工業企業の生産計画(二)

国民経済雑誌 第109巻 第2号 1964年2月

社会主義企業経済学の現況

国民経済雑誌 第109巻 第4号 1964年4月

社会主義工業企業の生産計画(三)——企業の総生産高指標の検討

国民経済雑誌 第111巻 第3号 1965年3月

最近の社会主義企業経済学

神戸経営 第4号 1965年7月

社会主義工業企業の生産計画(四)

国民経済雑誌 第112巻 第2号 1965年8月

社会主義工業企業の労働計画(続)——従業員数の計画化について

研究年報 第11巻 1965年

社会主義工業企業の生産計画(五)——標準付加価値指標(HCO)の検討

国民経済雑誌 第113巻 第2号 1966年2月

- 利潤と現代の社会主義企業 経済評論 第15巻 第2号(臨時増刊) 1966年2月
- 古林喜樂博士と経営学 国民経済雑誌 第114巻 第2号 1966年8月
- ソ連の等級賃金制 海道 進・浅野 敏編「職務給の研究」
ミネルヴァ書房 1966年11月
- 社会主義工業企業の賃金計画——賃金フォンドの計画化について
研究年報 第12巻 1966年
- 社会主義工業企業の生産計画(内)——生産物の質の向上の計画化
国民経済雑誌 第115巻 第3号 1967年3月
- ソ連の後進国開発援助 神戸大学経済経営研究所編「南北貿易と日本の政策」
研究叢書13 神戸大学経済経営研究所 1966年
- 社会主義企業の賃金計画 労働法 第17巻 第1号(63号) 1967年3月
- 社会主義工業企業の原価計画 研究年報 第13巻 1967年7月
- 日本の経営学を築いた人々(1)——北川宗蔵 経済評論 第17巻 第1号 1968年1月
- ホクシーの科学的管理論 海道 進・三戸 公編「アメリカ労務学説研究」
未来社 1968年1月
- 東ドイツの経営経済学 海道 進・吉田和夫編著「ドイツ経営学説史」
ミネルヴァ書房 1968年2月
- ソ連の利潤問題 凌霜 第206号 1968年3月
- 社会主義貨幣と賃金 国民経済雑誌 第120巻 第4号 1969年10月
- 社会主義賃金成立の経済的基礎 国民経済雑誌 第120巻 第6号 1969年12月
- 社会主義工業企業の技術計画(1) 国民経済雑誌 第121巻 第1号 1970年1月
- 社会主義工業企業の技術計画(2) 国民経済雑誌 第121巻 第2号 1970年2月
- 社会主義工業企業の組織・技術計画 研究年報 第16巻 1970年8月
- 社会主義企業経済学 神戸大学経済経営学会編「経営学・会計学・商学研究の
ために」 神戸大学経済経営学会 1970年11月
- 経営労働論 神戸大学経済経営学会編「経営学・会計学・商学研究の
ために」 神戸大学経済経営学会 1970年11月
- ソ連における社会主義企業経済学の発展 古林喜樂・三戸 公編「経営経済学
本質論」 講座現代経営経済学1 中央経済社 1970年
- 社会主義工業企業の技術計画(3)——新技術修得の計画について
国民経済雑誌 第123巻 第4号 1971年4月
- 社会主義工業企業の生産能力 国民経済雑誌 第124巻 第1号 1971年7月
- 社会主義工業企業の生産能力の利用計画 研究年報 第17巻 1971年7月

- 社会主義企業における労働の特質 今井俊一・笹川儀三郎編「工業経営の基本
問題」 ミネルヴァ書房 1971年
- 北川宗藏 古林喜樂編著「日本経営学史」 日本評論社 1971年
- 経営労働論の方法論的基礎 研究年報 第18巻 1972年6月
- 社会主義工業企業の生産指標——実現生産高の指標について
国民経済雑誌 第127巻 第6号 1973年6月
- 労務管理論の対象と方法 海道進・島弘編「現代労務管理概論」
有斐閣 1973年6月
- 日本における経営協議会 海道進・島弘編「現代労務管理概論」
有斐閣 1973年6月
- 社会主義企業の労務の特質 海道進・島弘編「現代労務管理概論」
有斐閣 1973年6月
- 経営労働論の方法論的基礎(続)——研究方法の問題を中心として
研究年報 第19巻 1973年9月
- 経営労働論の認識対象 日本経営学会編「経営と環境」
経営学論集 第43巻 千倉書房 1973年10月
- 社会主義工業企業の財務計画(1) 国民経済雑誌 第129巻 第2号 1974年2月
- 社会主義企業経済学 神戸大学経済経営学会編「経営学・会計学・商学研究の
ために」(増補改訂版) 神戸大学経済経営学会 1974年4月
- 経営労働論 神戸大学経済経営学会編「経営学・会計学・商学研究のために」
(増補改訂版) 神戸大学経済経営学会 1974年4月
- 社会主義工業企業の財務計画(2) 国民経済雑誌 第130巻 第2号 1974年8月
- 経営労働論の研究内容 研究年報 第20巻 1974年9月
- 社会主義工業企業の財務計画(3)——収支バランスの構成内容について
国民経済雑誌 第133巻 第1号 1976年1月
- 経営労働論の研究内容(続)——労働ノルマ論 研究年報 第22巻 1976年8月
- 故古林喜樂先生の学問的業績 労働調査時報 第608号 1977年3・4月
- 古林喜樂——経営学方法論の特徴 古林喜樂編「日本経営学史 第2巻——人
と学説」 千倉書房 1977年4月
- 生産効率の向上計画 国民経済雑誌 第135巻 第5号 1977年5月
- 北川宗藏——その経営学方法論の特徴 古林喜樂編「日本経営学史 第1巻
——人と学説」 千倉書房 1977年5月
- 経営労働問題研究の対象 日本労務学会編「経営労働問題研究の対象と方法」

- | | | |
|--------------------------------------|-------------------------|----------|
| | 中央経済社 | 1977年 6月 |
| 資本主義企業における労働時間 | 研究年報 第23巻 | 1977年10月 |
| 『限界を知って参加問題を組上に』構造変革期の経営参加問題 | | |
| | 労働調査時報 第 676 号 | 1978年 1月 |
| 経営労働論の学問的性格 | 研究年報 第24巻 | 1978年 9月 |
| 社会主義賃金の支払原則 | 国民経済雑誌 第 138 巻 第 5 号 | 1978年11月 |
| 社会主義企業における利潤 | 岡村正人博士古稀記念論文集編集委員会編「現代 | |
| 経営学と株式会社——岡村正人博士古稀記念論文集」 | ミネルヴァ書房 | 1978年11月 |
| 社会主義国における賃金 | 季刊 公企労研究 第37号 | 1978年12月 |
| 経営労働論 神戸大学経済経営学会編「経営学・会計学・商学研究のために」 | | |
| (増補改訂第二版) | 神戸大学経済経営学会 | 1979年 4月 |
| 社会主義企業経済学 神戸大学経済経営学会編「経営学・会計学・商学研究の | | |
| ために」(増補改訂第二版) | 神戸大学経済経営学会 | 1979年 4月 |
| ソ連初期の管理学 | 国民経済雑誌 第 140 巻 第 1 号 | 1979年 7月 |
| 経営労働論の学問的性格(続) | 研究年報 第25巻 | 1979年10月 |
| 社会主義企業における経営参加 | 国民経済雑誌 第 141 巻 第 4 号 | 1980年 4月 |
| カメニツェルの経営学説 | 国民経済雑誌 第 142 巻 第 2 号 | 1980年 8月 |
| 社会主義の賃金 | 凌霜 第 268 号 | 1980年 8月 |
| 現代経営学の基本問題——社会主義企業経済学の展開とその方法論的考察 | | |
| 日本経営学会編「現代経営学の基本問題」 | 千倉書房 | 1980年 9月 |
| 社会主義賃金の基本的特徴 | 社会主義経営学会研究年報 第 6 巻 | 1981年 4月 |
| 社会主義工業経営の基本的特徴 | 国民経済雑誌 第 145 巻 第 4 号 | 1982年 4月 |
| 社会主義企業の管理原則 | 研究年報 第29巻 | 1983年 |
| カメニツェルの管理学説 | 国民経済雑誌 第 148 巻 第 3 号 | 1983年 9月 |
| DDRの社会主義 | 凌霜 第 282 号 | 1984年 2月 |
| 民主集中制の管理原則 | 研究年報 第30巻 | 1984年 3月 |
| 社会主義企業の管理と組織 神戸大学経営学部80周年記念論文集「経営学のフ | | |
| ロンティア」 | 千倉書房 | 1984年 7月 |
| 社会主義企業管理と組織 | 研究年報 第31巻 | 1985年 3月 |
| 社会主義経営学の回顧と展望 | 社会主義経営学会研究年報 第10号 | 1985年 4月 |
| 社会主義企業の経済的特徴(共編)「社会主義企業の構造」 | | |
| | ミネルヴァ書房 | 1985年 4月 |
| 21世紀への展望 | 大阪産業大学学会報85 大学開学20周年記念号 | 1985年 |

- 企業管理の方法 奈良産業大学開学記念論文集「産業と経済」 1985年11月
 社会主義経済の発展 凌霜 第290号 1986年2月
 社会主義企業における労働時間 国民経済雑誌 第151巻 第3号 1986年3月
 社会主義工業企業の生産組織 研究年報 第32巻 1986年3月
 DDRにおける社会主義経営経済学 海道進・大橋昭一編著「ドイツ経営学
 の展開」 千倉書房 1986年3月
 21世紀への洞見によせて 神戸大学新聞835号 1986年3月18日
 ソ連における社会主義企業経営研究の展開 社会主義経営学会編「社会主義企
 業経営論：理論と現実」 1987年(印刷中)

—外国語論文—

- A Short History of Economics of Socialist Enterprise in the U. S. S. R., *The Annals of the School of Business Administration, Kobe University*, Vol. 5, 1961
 Der Arbeitslohn in Japan, *Wissenschaftliche Zeitschrift der Hochschule für Ökonomie*, Berlin, Heft 1, 1961
 Der Arbeitslohn in Japan, *Arbeitsökonomik und Arbeitsschutz*, Heft 4, 1961
 Работната заплата в Япония, Известия на Висшия Финансово-стопански институт, Свищов, 1961
 Das Verhältnis der politischen Ökonomik zu den Wirtschaftszweigelehren in der sowjetrussischen Wirtschaftswissenschaft, *Zeitschrift für handelswissenschaftliche Forschung*, 14, Jahrgang, Heft 1, Jan. 1962
 Организацията на професионалните съюзи в Япония, Известия на Вфси, Свищов, 1962
 Wage in Japan, Труды двадцатьпятого международного конгресса востоковедов, том. 5, 1963, Москва
 Recent Low Wages and the Minimum Wage System in Japan, *The Annals of the School of Business Administration, Kobe University*, Vol. 9, 1965
 The Economic Development of Japan's Industries in the Last Year, *Wissenschaftliche Beiträge des Instituts Ökonomik der Entwicklungsländer an der Hochschule für Ökonomie*, Sondernummer 4, 1968
 Probleme der wirtschaftlichen Entwicklung und des Lebensstandards der Werktätigen in Japan, *Sozialistische Arbeitswissenschaft*, Heft 2, 1969
 Auswirkungen der verschärften Wirtschaftskrise in Japan auf die Lebenslage der

Werkstätigen, *Sozialistische Arbeitswissenschaft*, Heft 5, 1975

Yoshimoto Kobayashi und seine Lehre von der Betriebsarbeit, *Zeitschrift für betriebswirtschaftliche Forschung*, Heft 5, 1978

Zur Lage der Arbeiterklasse in Japan, *Sozialistische Arbeitswissenschaft*, 22. Jahrgang, Heft 6, 1978

The Principles of Wage-Payment under Socialism, *The Annals of the School of Business Administration, Kobe University*, Vol. 24, 1980

Zur Lage der Arbeiterklasse in Japan, in: E. Sachse (hrsg.), *Zu Grundfragen der Betriebswirtschaft in der DDR und in Japan*, Hochschule für Ökonomie, Berlin, 1981

—書 評—

社会主義工業企業経済学——学習用参考書

国民経済雑誌 第96巻 第2号 1957年8月

“Prof. Dr. K. Hax: Japan — Wirtschaftsmacht des fernen Ostens,”

国民経済雑誌 第107巻 第1号 1963年1月

望月喜市著『計画経済と社会主義企業』世界経済評論 第11巻 第9号 1967年

笹川儀三郎著『ソビエト工業管理史論』

国民経済雑誌 第127巻 第5号 1973年5月

副田満輝編『経営労務論』

ミネルヴァ通信 第90号 1975年8月

„Autorenkollektiv, Ökonomik der Arbeit,“

国民経済雑誌 第133巻 第4号 1976年4月

„Autorenkollektiv, Sozialistische Betriebswirtschaft,“

国民経済雑誌 第136巻 第1号 1977年7月

副田満輝著『経営労務論研究』

国民経済雑誌 第137巻 第3号 1978年3月

“Irene Fischer, Karl Hartmann, Industrieroboter im Sozialismus,”

国民経済雑誌 第151巻 第2号 1985年2月

—資料および紹介—

資 料

オストロヴィチヤノフの政治経済学の対象について

国民経済雑誌 第90巻 第2号 1954年8月

イエー・カプスチン『労働に應ずる分配は、社会主義の経済法則である』

国民経済雑誌 第90巻 第5号 1954年11月

- イー・ドゥディンスキー『平和と進歩に寄与するソ同盟の外国貿易』
国民経済雑誌 第91巻 第6号 1955年6月
- 社会主義国営工業企業における労働者集団の経営参加の諸形態
国民経済雑誌 第94巻 第2号 1956年8月
- ゲー・エフスタフィエフ『社会的労働生産性のたゆまぬ上昇は社会主義の経済
法則である』
国民経済雑誌 第94巻 第4号 1956年10月
- アー・リフシツ『社会主義のもとでの労働の二重性にかんする問題によせて』
国民経済雑誌 第95巻 第5号 1957年5月
- イエー・カプスチン『労働におうじた分配と工業労働者の賃金の賃率体系調整
の若干問題』
国民経済雑誌 第97巻 第2号 1958年2月
- ゼー・アトラス『社会主義企業の収益性について』
国民経済雑誌 第99巻 第2号 1959年2月
- 社会主義工業企業経済学の源流 国民経済雑誌 第101巻 第2号 1960年2月
- ドイツ民主共和国における経営経済学
国民経済雑誌 第104号 第5巻 1961年11月

紹 介

- マイゼンベルグ『卸売価格体系と独立採算制の強化』
国民経済雑誌 第84巻 第6号 1951年12月
- エリ・トマシボリスキー『工業における先進的ノルマ立案の方法論に関する問
題によせて』
国民経済雑誌 第85巻 第5号 1952年5月
- ソ同盟における経営経済学の研究 国民経済雑誌 第87巻 第2号 1953年2月

— 辞 典 項 目 —

- 大阪市立大学経営研究会編「クライネス経営学辞典」 創元社 1953年
項目：賃金
- 平井泰太郎編「経営学辞典」 ダイヤモンド社 1952年
項目：社会主義社会における賃金；フランス労働総同盟(CGT)；ティー・
ユー・シー(TUC)；総評；総同盟；産別；世界労連(WFTU)；国
際自由労連(ICFTU)
- 平凡社編「経済学辞典」 平凡社 1953年
項目：生産価格；費用価格；市場価格；市場価値
- 大阪市立大学経済研究所編「経済学辞典」 岩波書店 1965年
項目：社会主義企業；社会主義経営学

- 山本安次郎・上林貞治郎・岡村正人監修「経営経済学辞典」ミネルヴァ書房 1966年
項目：第6部 社会主義企業；28章 社会主義企業
- 藻利重隆編「経営学辞典」 東洋経済新報社 1967年
項目：社会主義企業の形態 (イ)国有企業 (ロ)協同組合企業；社会主義企業の発展 (イ)ソ連における社会主義企業の発展；経営計画 (イ)経営計画の特質 (ロ)見通し計画 (ハ)技術・生産・財務計画；個別生産方式と大量生産方式；流れ作業組織；オートメーション；ノルマ (イ)ノルマの特質 (ロ)時間ノルマと生産高ノルマ (ハ)ノルマ化の方法；生産計画と生産統制 (イ)生産計画の特質 (ロ)生産計画の遂行分析と統制；機械設備管理 (イ)組織・技術計画 (ロ)機械・設備の減価償却；原材料管理 (イ)原材料消費基準 (ロ)原材料調達計画；労働生産性向上計画と社会主義競争；社会主義企業の労務管理項目のうち 2. 採用・教育および解雇 (イ)採用 (ロ)教育 (ハ)解雇 3. 賃金 (イ)賃金の特質 (ロ)賃率制度と職務給制度 (ハ)賃金形態 (ニ)賃金水準 4. 労働時間 (イ)7時間労働制 (ロ)交代制；北川宗藏
- 大阪市立大学経済研究所編「経済学辞典」(改訂版) 岩波書店 1979年
項目：社会主義企業；社会主義経営学；賃金(社会主義下の)
- 経済学辞典編集委員会編「経済学辞典」 大月書店 1979年
項目：取引税
- コズロフ，ペルヴァーシン編 ソビエト研究者協会訳「経済学小辞典」 青木書店 1960年

—あ と が き—

- 「あ と が き」 古林喜樂著「経営学原論」 千倉書房 1978年5月
- 「あ と が き」 古林喜樂著「経営労務論」 千倉書房 1979年4月
- 「あ と が き」 古林喜樂著「ドイツ経営経済学」 千倉書房 1980年3月
- 「あ と が き」 古林喜樂著「経営経済学」 千倉書房 1980年12月
- 「あ と が き」 古林喜樂著「経営学の進展」 千倉書房 1981年9月
- 「あ と が き」 北川宗藏著「経営学批判」 千倉書房 1982年4月
- 「あ と が き」 古林喜樂著「経営学の思い出」 千倉書房 1983年7月
- 「あ と が き」 北川宗藏著「企業と経営」 千倉書房 1983年11月
- 「あ と が き」 北川宗藏著「続経営学批判」 千倉書房 1984年8月
- 「あ と が き」 古林喜樂著「労務論論稿」 千倉書房 1984年12月

| | | |
|---------------------|------|----------|
| 「あとがき」 古林喜樂著「労使関係論」 | 千倉書房 | 1985年 9月 |
| 「あとがき」 古林喜樂著「賃銀論」 | 千倉書房 | 1986年 6月 |
| 「あとがき」 北川宗藏著「弁証法研究」 | 千倉書房 | 1986年 9月 |

— 編 集 後 記 —

現代企業の所有と支配 日本経営学会編

| | | |
|------------------------------|------|----------|
| 経営学論集 第54集 | 千倉書房 | 1984年 9月 |
| 政府と企業 日本経営学会編 経営学論集 第55集 | 千倉書房 | 1985年 9月 |
| 現代経営学の新動向 日本経営学会編 経営学論集 第56集 | 千倉書房 | 1986年 9月 |

— その他 (随想など) —

| | | |
|---|-------------|----------|
| 寮窓より「励行寮二十年史」(和歌山高等商業学校寄宿寮) | | 1942年 |
| 和歌山時代の北野先生のこと 神戸大学経済学部緑樹会編「緑樹 北野熊喜男 博士還暦記念号」 | 三和書房 | 1969年 1月 |
| ゼミ回想 静進 (海道ゼミナール同窓会誌) | | 1973年 |
| 平井先生宅への訪問 平井泰太郎先生追悼記念事業会編「種を播く人」 | 千倉ブックスセンター | 1974年 2月 |
| 市原教授を偲ぶ | 凌霜 第265号 | 1979年11月 |
| 東ベルリンでの市原教授——ベルリン商科大学の発見 市原季一先生追悼記念 事業委員会編「回想」 | 森山書店 | 1981年 9月 |
| 北川教授『静思録』について 北川宗藏著「経営学批判」(北川宗藏著作集, 第1巻付録) | 千倉書房 | 1982年 4月 |
| 収納広紀君を悼む | 「おもいで」 | 1982年 |
| 再び「静思録」について 北川宗藏著「企業と経営」(北川宗藏著作集, 第3 巻付録) | 千倉書房 | 1983年11月 |
| 山田盛太郎教授の思い出 | 静進 | 1984年 |
| 「コンセンサス・マネジメント」に期待す 経営哲学学会編集 「コンセン サス・マネジメント」創刊号 | | 1986年 1月 |
| 定年退官の辞 | 神戸大学学報 354号 | 1986年 3月 |